



2025 年 5 月 14 日
株式会社 MIXI

2025 年 3 月期通期決算説明会 質疑応答要約

- Q1 デジタルエンターテインメント事業のコスト効率化が進んでいるようだが、今後も継続できるか？
- A1 コスト効率化については、様々な観点で進めており、決済手数料や広告宣伝費など前年に対して低下している。今後に関しても、ユーザーに選んで頂けるようなサービスを提供するとともに、効率的なコストの使い方も進めていきたい。
- Q2 FY26 のスポーツセグメント業績予想について、観戦事業の利益率が悪化する要因は？
- A2 FY25 には、「売上＝利益」となるような移籍金など一時的な売上の計上があった。FY26 の予想においては、これらの一時的な要素を見込まないため、収益性の悪化を想定している。
- Q3 スポーツの観戦事業を営む意義は何か？今後、国内においてスポーツベッティングが解禁された場合、参入時には、観戦事業が障壁になる可能性があるのではないか。ベッティング事業とのシナジーも含めて教えて欲しい。
- A3 当社が観戦事業を展開する意義は、「コミュニケーション」にある。スタジアムやアリーナに家族や友人と集まって盛り上がりてもらえるような場をつくっていきたい。また、こういった盛り上がる部分はベッティング事業にも共通すると思っており、シナジーを生み出していけると思っている。国内でスポーツベッティングが解禁された際、観戦事業を運営する事が参入障壁になる可能性については、現時点では不明である。

以上